

条例の改正

七ヶ宿町個人番号の利用及び特定個人情報提供の提供に関する条例の制定

○提案の理由
マイナンバーの利用、提供に関して必要な事項を定めるため。

問 村上満議員

町はマイナンバーを今後どのように管理していくつもりか。

答 総務課長

各職員のパソコンを情報系、基幹系、マイナンバー系と3つの系統に分離し、情報が漏れない、あるいは悪意を持った方からの侵入を防ぐ対策をとっていきたい。

問 吉田修議員

手続きでマイナンバーの提示を求められた際、拒否することはできるのか。

答 町民税務課長

提示が義務付けられているが、今のところ拒否しても罰則はない。ただしその場合マイナンバーの提示によって省略できる書類（所得証明書、納税証明書等）を用意する手間と料金がかかる。

仙南地域広域行政事務組合の共同処理する事務の変更、規約の変更及び財産処分

○提案の理由
仙南地域広域行政事務組合ふるさと市町村圏基金の取り崩し、財産を処分すると共に、共同処理する事務の変更と組合経費の支弁方法を整理することに伴い、規約の一部を変更しようとするもの。

問 梅津政志議員

財産処分後、組合の運営に支障はないのか。

答 町長

残金のみで運営していくことに特段支障はないという結論に至っている。

問 梅津政志議員

取り崩した基金は今後どう処理するのか。

答 町長

まだ決定はしていないが、本町へは920万円が返還になるので世代間交流基金に積み立て、子供たちの育成に使いたい。

問 村上満議員

本町の出資金額が115万円と出ているが、算定された基礎は。

答 総務課長

原資は各構成市町村からの出資金及び県からの助成金1億円が入り合計2億円で構成されていた。現在七ヶ宿分は1035万円が出資金として出資され、今回920万円が返還されると115万円になる。

南蔵王青少年旅行村条例の一部改正

○提案の理由
指定管理者の指定の期間を定めた規定を削除するため、条例の一部を改正しようとするもの。

問 村上満議員

南蔵王周辺の開発が関係するようだが、計画されている内容は。

答 ふるさと振興課長

長老湖から今度メガソーラーを設置する柏木山放牧場までのエリアを南蔵王エリアと想定し、長老湖、やまびこ吊り橋、旅行村を含む一体で自然を活用したエリアにしたという基本構想を策定中。

問 村上満議員

旅行村は建てられてからかなり経過しているが、あの建物を今後どうしていくのか。

答 町長

昨今利用者が減ってきているキャンプ場は見直しを図らなければならぬ。バンガローも廃止を検討している。ある程度案がでたら横川、長老地区の方々と協議をしたい。現施設についてはトイレ関係以外解体する考え。

問 菅原研治議員

エリアの構想を遂行するに当たり、今回の条例改正を行わないと進めないのか。

答 ふるさと振興課長

現状のまま進めていくと途中で休業期間が発生する。従業員を休ませなくてはならない等の問題が発生するため、1年単位で指定管理を組むまいと考えている。

